

## 岩手県技術士会 部会・委員会活動報告

活動名	2012年新春講演会・新春交歓会 (CPD番号 23-20) 「東日本大震災と地域の地震危険度—アンケート震度調査を例として—」
主催	岩手県技術士会
日時	平成24年1月28日(日) 16:00～17:00、17:30～19:30
場所	盛岡市 エスポワールいわて 3F 特別ホール
参加人数等	38名(本部会員：21名、岩手県技術士会会員：15名、技術士外：2名)

### 活動内容

#### 1. 新春講演会 (16:00～17:00)

岩手大学工学部 山本英和准教授をお招きし、「東日本大震災と地域の地震危険度—アンケート震度調査を例として—」と題し、「東日本大震災の特徴」、「アンケート震度調査結果(三陸南地震および東日本太平洋沖地震の例)」などに関するご講演を頂いた。内容が豊富で時間が足りない程であった。主な項目は以下の通りである。

1. 地域におけるリーダーの役割
2. 地震に関する基礎知識
3. 東北地方太平洋沖地震のあらまし
4. アンケートによる詳細震度(揺れやすさ)調査
  - ・平成15年三陸南地震(盛岡市)
  - ・平成23年東北地方太平洋沖地震(奥州市前沢区)



会長のご挨拶



司会の出口副会長



会場の様子



講演する山本准教授

#### 2. 新春交歓会 (17:30～19:30)

新春講演会終了後、2Fのレストランへ移動し、ご講演頂いた山本先生をはじめ、来賓として、平山健一館長(JSTイノベーションサテライト岩手)、佐々木国男専務取締役(株)日刊岩手建設工業新聞社)および柄内吉征会長((社)岩手県土木技術センター)をお迎えして新春交歓会が開催された。会長挨拶の後、柄内会長にご祝辞を頂戴し、平山館長のご発声による乾杯で交歓会が始まった。時間が足りなかったため、あまり質疑応答をとれなかったため、山本先生へ直接の質問も交えた交歓会であった。最後は、四戸立男による締め挨拶で終了した。 <黒墨秀行記>

岩手県技術士会 部会・委員会活動報告



会場の様子